



1973年東京都生まれ。国際基督教大学教養学部卒。東京大学大学院法学政治学研究科博士課程単位取得満期退学。信州大学、成城大学准教授を経て、2011年から学習院大学大学院法務研究科教授。主な著書としては、『憲法を守るのは誰か』（幻冬舎ルネッサンス新書）、『国家安全保障基本法批判』（岩波ブックレット）、『憲法と政治』（岩波新書）、最近の編著に『憲法改正をよく考える』（日本評論社）があります。また、昨年発足した「安倍9条改憲 NO! 3000万人署名全国市民アクション」の呼びかけ人の一人として活躍されています。

**群読**

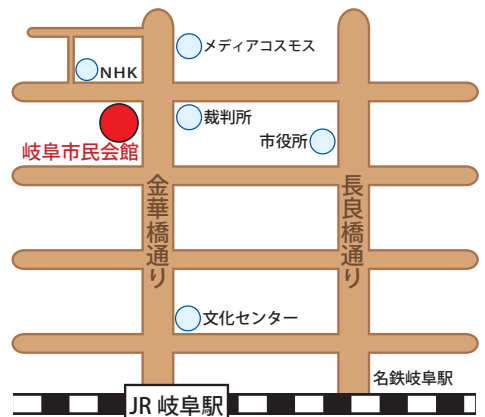
『チロヌップのきつね』と「日本国憲法前文」

10年目を迎える今年の市民参加の「群読」は、高橋宏幸著『チロヌップのきつね』と「日本国憲法前文」で構成いたします。チロヌップはきつねがたくさん生息する北の島。春になるときつねぎくらの白い花が一面に咲きます。前半に描かれるのは、老夫婦ときつねの心あたたまる交流。しかし、きつねの家族の穏やかな暮らしは人間の戦争によって奪われてしまいます。戦争の悲惨さ、理不尽さをきつねの家族をとおして深く訴えるこの作品と、恒久平和を謳う憲法前文を市民の声で表現いたします。竹楽器の音色とともに味わってください。



高橋宏幸 作・絵  
金の星社

**会場案内** 岐阜市民会館  
〒500-8812 岐阜市美江寺町 2-6  
TEL 058-262-8111



●岐阜バス  
「市民会館前」、「市民会館・裁判所前」  
※会場には駐車できません。近隣の有料駐車場をご利用ください。できるかぎりバスなどでお越しください。

**展示**

ぎふ平和のつどい・歩み展

「ぎふ平和のつどい」が憲法公布記念日の11月3日前後に、講演・市民参加ステージ・フロント展示の形で行われるようになって、今年は10年目です。その最初の講演は、谷山博史さんの「武力で平和は得られるか？」で、63名の市民の参加による初めての「群読」は、ジョン・レノン「イマジン」でした。それ以来、柳田邦男さん、澤地久枝さんなど著名な方々を迎えての講演と、独自の演出による「群読」、多彩な展示が行われてきました。今回、この歩みを写真などでたどってみます。

**「2018 ぎふ平和のつどい」入場券・託児申込用紙**

この申込用紙を郵送またはFAX、メールなどでお送り下さい。入場券と振込用紙をお送りします。QRコードからも申し込めます。

〒502-0803 岐阜市上土居 3-9  
牧野優子宛 TEL/FAX 058-294-1915  
メール makinomy@ccn4.aitai.ne.jp



お名前			
ご住所	〒		
電話番号	入場券必要枚数	枚 (1枚 800円)	
Eメール	託児申込み	名 (年齢 )	